

真麻の話を 聞いたってや!

504号

(2013年1月1日発行)

ヤッホー真麻やで!

寒中お見舞い申し上げ
ます。おかげさまで西宮
冷蔵も真麻も奇跡的に首の
皮一枚で無事に越年させて
もろたで。

「ここ数年ずっとこせー大
ピンチの連続で、「コンチ
クシヨー、これで一卷の終
りやー」って頭かかえて何
度叫んだことが。そのたん
びに全国の皆さんの熱き思
いの『まここころー』が、
うちらを助けてくれはった
んや。ほんまに有難い話や。
「こまでももううた以上、
一日でも早よう自立し
て社会に貢献できる西宮冷
蔵にならなあかん。それが
お世話になった方に対する
恩返しちゅうもんやー」っ
て信じてな。

ところで通常、他の冷蔵
倉庫会社が営業的にねらう
のは、全国にものごっつい
店舗展開力を誇示してる大
手スーパーや生協等の量販
店、そしてこれらに納品し
とる大手食品メーカーに集
中しよる。何でかって?

答えは簡単や: 取り扱う
商品の絶対量が馬鹿でか
く、あつというまに倉庫を

満杯にしてくれるお宝やからや。

事実、西宮冷蔵も同じくそう考えとった。「国
内初の24時間・365日営業」をキャッチフレー
ズに生協の保管物流基地として日夜あふれんば
かりの物量の中で: 以前はな。

この生協へ納品していた雪印食品の牛肉偽装
を2002年(平成14年)1月23日の朝刊で朝
日新聞(中山彰仁記者)・毎日新聞(田村晃一記
者)と親父の水谷洋一(西宮冷蔵・社長)の3
名がスクラムを組んで告発して以来、全てにお
いて「食の表示」「食の安全」に対する世間の見
方が変わつてもたんや……。

雪印だけやなかった。兵庫県内にある大手加
工パック詰め食品センターでは特販日に照準を
合わせ「未来」の製造年月日を印字した商品を
どっこい備蓄しとったし、四国の冷凍うどんの
有名メーカーにいたっては古くなった商品のラ
ベルの張り替えなんか頻繁やった。

幼稚園児でも「やっつたらあかん」と理解しよ
る行為を、ええ歳さらした、「エリート」と呼ば
れとるおっさんらがやっつとるのは、洋一はどっ
しても許せんかったし、世間も「告発」をはじ
めとする洋一の行動を支持してくれよったんや。

「嫌悪感」でいっぱいやった気持ちはやはり場の
ない「怒り」へと変化し、10年もの月日が経っ
てもそれは消えることなく、西宮冷蔵の「信念」
として洋一から息子の甲太郎(わたしの兄貴
や!)へと受け継がれよったんや。

未来の西宮冷蔵はどうあるべきか。甲太郎を
中心に社員一丸となって試行錯誤を繰り返した
がら情報収集と作戦会議を繰り返した結果、よ
うやつとオリジナルな営業方針を見出すことが
できたんや。

その骨子は「食の安全」を軸に、西宮市や声

屋市をはじめとする阪神間の特徴を生かした、
近隣の一般家庭・レストラン・飲食店・居酒屋・
グループ・サークル・部活動の合宿・ヨットで
の船上パーティー用の食材の一時保管etc。

つまり、たどり着いたのは、地元で直結し気
楽に利用してもらおう「小口専用の冷凍・冷蔵保
管サービス」の創設やったんや。

何せ、今でも政治家や官僚、そして財界の中
には西宮冷蔵を目の上のたんこぶみたいに思っ
とる奴はいっぱいおるからな。この包囲網をか
いくくって運営していくには絶対これしかない
んや。

やっと思つつけた道やつたが、包囲網に神経を
すり減らしながらこまでもたどり着くのに時間
がかかり、軍資金もいまや底を付いてもた……。
このままでは2月にも危機が訪れてしまう事態
なんや。

それで、真麻からあらためて、皆さんに支援
のお願いをさせてもらいたいんや。カンパや関
連グッズ(牛肉、お米、Tシャツなど: 詳しく
は西宮冷蔵HPで)の購入など、皆さまの手助
けがほんまに今、必要なんや。

甲太郎は「せめて最低賃金749円(時給)
の社員達は守ってやりたい…」と歯を食いしばっ
て頑張っているが、その根底には、あらゆる現
場で「信念」を貫き通すことが難しい世の中や
からこそ、西宮冷蔵が守り通している姿を、全
国の皆さんに示し続けたいという一念なんや!
皆さん、頼みます!

(次号へ続きたい: 真麻)

提供・西宮冷蔵(株)



希望・勇気・復興
がんばれまけるな
東日本!!

次女MA-SA

◆ 西宮冷蔵株式会社

TEL:0798-35-1234

FAX:0798-35-1237

produced by まけへんで!! 西宮冷蔵

〒662-0934 西宮市西宮浜3丁目11番2

E-mail nishinomiya-reizou@yahoo.co.jp

http://www.nishirei.net/